

平成 27 年度 社会福祉法人 シルヴァーウィング

法人本部事業報告

1. 理事、評議員会開催状況及び審議内容

- 5月17日 ①平成26年度事業報告について ②平成26年度決算報告について ③新宿区富久町特養計画について
- 7月12日 ①施設長交代について ②第一次補正予算について ③職員就業規則変更について ④新とみ事務所賃貸にゆいて
- 10月4日 ①なりひらホーム指定管理の結果について ②役員報酬規程の変更について ③就業規則変更について定款変更について ④新宿区富久町特養計画について
- 12月6日 ①なりひらホーム引継ぎについて ②役員報酬規程承認について ③就業規則の変更について ④第2次補正予算について ⑤訪問介護及び居宅介護支援事業所開設について ⑥戸山第三保育園跡地の施設の応募について ⑦東五反田の特養計画について
- 3月13日 ①定款変更について ②平成28年度事業計画について ③平成28年度予算について ④平成28年度委託業者について ⑤戸山第三保育園跡地での施設整備への応募について

2. 介護ロボット等の導入による業務負担軽減と生産性の向上

平成26年度に引続き先端介護機器及びリハビリ機器を導入した。そのため多くの視察、取材の申込があった。(別表1参照)

(1) 介護機器

移乗機器	サラステディ (ケアフォース)
コミュニケーションロボット	パルロ (富士ソフト)
	ペッパー (ソフトバンク)

(2) リハビリ機器

上肢リハビリ装置	ReoGo-J (帝人)
電気刺激装置	I V E S (OG技研)
下肢リハビリ装置	L R 2 (安川電機)
歩行リハビリ装置	T r e e (リーフ)

また、公益財団法人テクノエイド協会が主導する「アドバイス支援事業及びモニター調査事業」へ参加し、介護ロボットによるサービス向上と業務負担軽減、効率

化を採求した。

3. 健康経営の実現による離職率の低下

介護職の離職者は1名のみで（離職率2.4%）あった。離職理由は他施設への異動を断ったことによった。

平成26年度からの継続した取組みについては次の通りである。（資料1参照）

(1) メンタルヘルスの知識習得と現場での予防活動

- ①精神科専門医による介護職員向けの啓発教育を各事業所別に開催した。
- ②職員へのメンタルヘルスの啓発と基礎知識の習得をねらいとして関係する書籍を配布した。

(2) ICTを活用した利用者の健康・介護等情報の円滑な伝達・交換による業務負担の軽減

- ①介護情報システムとして、「ほのぼのSilver」システムを導入していたが、新とみ、土支田において「ほのぼのNEXT」システムを活用している。
- ②利用者の日々の生活支援活動（バイタル、食事、排泄等）の情報を一元管理し、情報を介護職員同士で共有するほか、統計的な管理も可能である。
- ③日々のショートステイ利用者の入退所情報、特養入所者の生活状態、介護状況等を個人、もしくはグループ単位で管理・記録でき、職員であれば誰でも閲覧、チェックしやすい形で情報管理を行なうことができる。利用者家族に渡す利用者情報手書きから印刷になり、業務の効率化した。

4. テレワークを活用した障害者雇用の促進

(1) 在宅作業環境をICTの観点で整備した

- ①在宅勤務可能な障害者の雇用促進と障害者就労支援事業を行った。

平成27年度は、法人全体では6名の障害者を雇用した（雇用率8.28%）。テレワーク環境を整備し、在宅勤務者もオフィス内職員と同等レベルの作業を可能としている。在宅PCと職場のオフィスサーバ群が安全に通信できる環境を構築し、これにより在宅勤務の状態です社内メールや情報共有用ファイルサーバが利用可能である。

5. キャリア段位制度の導入による職員の育成

(1) 職業能力評価に客観性を持たせた

- ①習得すべき介護技術・知識を明確にした

職員が目標を持ちやりがいに繋げていく動機付けの一つとして、キャリア段位制度を導入した。

- ②職員定着のために主任・リーダーおよび一般職の役割や責任を明確化した

モチベーションを高められる機会を作り出すことが必要であるため、リーダー育成のしくみづくりを行い、リーダー育成研修等の階層別教育・研修の導入を行った。

③事業所を超えた共通性のある評価の制度

核となるメンバーに、キャリア段位制度導入のための評価者（アセッサー）資格を取得させて内部での評価を行った。

6. インターンシップの受け入れによる採用機会の拡大

(1) インターンシッププログラムを企画して実施した

首都大学東京、明星大学などから16名の受け入れを実施した。多くの参加者が、コミュニケーション能力の向上などの成果があったこと等を挙げて、参加した事に十分な意義を見出していた。

また、教員実習では早稲田大学等から24名の受け入れを行った

別表1 新とみ ロボット見学一覧(平成27年度)

No	日付	訪問者	訪問目的	捕捉
1	5月27日	オランダ雑誌社	介護ロボット取材	
2	7月21日	東京都公明党都議団	介護ロボット視察	
3	9月19日	日本テレビ	マッスルスーツ取材	「ぶらりー人旅」撮影
4	9月22日	ドイツTV(ドイツ公共放送連盟)	歩行アシスト取材	
5	9月28日	タイ 科学技術省 科学技術開発庁(NSTDA) 傘下研究センター	介護ロボット視察	
6	10月6日	中華民国 老人福祉協会	介護ロボット視察	
7	11月8日	厚労省 塩崎大臣	介護ロボット視察	
8	11月16日	・厚労省職業安定局雇用政策課 介護労働対策室長 ・雇用労働安定センター	介護ロボット視察	
9	11月21日	台湾中天TV	介護ロボット取材	
10	11月26日	韓国経済TV	介護ロボット取材	「産業ドキュメンタリ4. 0-未来成長報告書」ロボット、生命を夢見る
11	11月28日	スイスTV	介護ロボット取材	
12	12月10日	イギリスTIME紙	介護ロボット取材	
13	12月18日	中央区公明党区議団	介護ロボット視察	
14	1月15日	中国 北京市医師団	介護ロボット視察	
15	1月16日	韓国経済新聞	介護施設見学(含ロボット)	新聞社主催セミナー準備調査
16	1月21日	中国 北京市中日友好病院	介護ロボット視察	
17	1月21日	広電エアースポーツ	介護ロボット視察	広島電鉄グループ会社
18	2月5日	中国大使館	介護ロボット視察	中国政府視察事前調査
19	2月18日	テレビ東京	マッスルスーツ取材	「ガイアの夜明け」撮影
20	2月24日	神奈川県	マッスルスーツ取材	さがみロボット産業特区HPでのマッスルスーツ紹介ビデオ撮影
21	2月25日	中国 国家発展改革委員会 林副主任(副大臣)	介護ロボット視察	
22	3月16日	中国民間企業	介護ロボット視察	上海麗拓実業有限公司
23	3月18日	韓国 福祉施設経営者	介護ロボット視察	
24	3月22日	経産省 商務情報政策局 情報通信機器課	介護ロボット視察	